

## 本気組が2度目の出場で準優勝 宮日早起き野球県大会

11月13日、宮日早起き野球県大会の準決勝・決勝が行われ、小林市代表の本気組が準優勝しました。エースの上竹孝幸投手が準決勝まで4試合連続完封と圧巻の投球で決勝進出。2対0で惜しくも優勝は逃したものの、県大会2度目の挑戦での準優勝に選手達は笑顔でした。



川原伸和監督は「来年は優勝を目指す。そのために、守備を中心にレベルアップしていきたい」と次を見据えていました。



和食や中華、西洋料理などメニューも豊富。1日100食限定のため、開店前から行列をつくりました。

## 高校生が手がける料理に舌鼓 三つ☆レストランがオープン

11月12日、小林西高等学校調理科による「三つ☆レストラン」が、スマイル館に期間限定でオープンしました。西諸産の新鮮な材料を活かした料理にお客さんも満足。レジ等を担当した松山枝穂さんは「みなさんに食べてもらえる場を設けることができ嬉しい」と笑顔で話していました。

## 小林と野尻をつなぐ水路を回る 歴史ウォークラリーを開催

11月13日、小林ガイドボランティア協会が主催する歴史ウォークラリーが行われました。今回は、野尻の開田の礎にもなった用水路や、その取水口がある東方地区で開催。参加者はガイドの説明を受けながら、多くの苦勞をしながら水路を築いた先人の努力に思いを馳せていました。



写真は昭和13年に建立された水神碑を見学する様子。地元から参加した中学生も、水路の存在や歴史を知り驚いた様子でした。



演奏で使用されたヴァイオリンは、約300年前に製作されたストラディヴァリウス。その価格は、3億とも4億とも言われます。

## 口蹄疫復興への願いを音色に 松野迅さんがリサイタル

11月12日、松野迅ヴァイオリンリサイタル（市口蹄疫復興対策事業）が小林市文化会館で行われました。リサイタルには、小林市出身のピアニスト大橋実明さんと榎田匡志さんも参加。ストラディヴァリウスとピアノの幻想的な音色に、観客はじっと聞き入っていました。



11月21日、こばやし冬まつり2010の点灯式がJR小林駅前で行われました。来場者によるカウントダウンで点灯の後、ふれあい里の皆さんがハンドベルを披露。今回で10周年を迎えた眩い光の演出が、来場者を魅了しました。

## 10周年を迎えた10万球の灯り こばやし冬まつり

◆JR小林駅前ロータリー ◆平成23年1月7日(金)まで



【写真上】美しい歌声を披露した山下夢樺さん。  
【写真右上】村岡祐子さんのフルートの音色に聞き入る来場者。  
【写真右】今回は「きぼっど小林」や「がんばろう宮崎」といったオブジェも。



## 冬の小林を彩るイルミネーション

小林市内で開催されている幻想的な光の世界を紹介します。

### 大自然を照らす温かい光 須木イルミネーション

◆須木区夏木公民館  
◆平成23年1月15日(土)まで



12月4日、『イルミネーションを楽しもう会』が夏木公民館で開催。会場では鹿肉や猪肉の鍋などが販売され、来場者の身も心も温めました。

◆須木体育館横  
◆平成23年1月15日(土)まで



12月12日、イルミネーション点灯式が須木体育館横で開催。地域を盛り上げようと、地元の若者が実行委員会を立ち上げ作成しました。



### 30万球が魅せる全長2kmの光の道 野尻町イルミネーション

◆国道268号沿い ◆平成23年1月8日(土)まで



11月28日、野尻町イルミネーション点灯式が野尻庁舎前で行われました。点灯後、野尻中吹奏楽部が演奏を披露し、幻想的な雰囲気演出。12月18日開催のクリスマスイベントまでの金・土曜日には、3カ所を回るスタンプラリーを企画し、訪れた人をもてなしました。